

# 2002 は一とふるメッセージ

## わたしと人権

特選作品介绍  
第 1 回

広く市民の皆さんから人権の尊重をテーマにした作品を募集したところ、  
作文278点、標語308点、ポスター222点の応募をいただきました。

審査の結果、次のとおり入賞作品が選ばれました。

◇作文部門＝特選4点、入選10点

◇標語部門＝特選6点、入選12点

◇ポスター部門＝特選6点、入選12点

各部門で特選となった作品を、シリーズで紹介します。家庭、地域、職場などでの人権学習や、実践に向けての資料として活用してください。

### 作文・小学生の部



山下千尋さん  
(城東小学校2年)

#### やさしい気もち

2年生の9月ごろ、学校の  
いだんでこけた時のことです。

3年生の人が、

「だいじょうぶ?」

と声をかけてくれました。わた

しは、

「だいじょうぶ。」

と答えました。3年生の人は、

わたしを見てにっこりわら

くれました。わたしは、3年生

の人がやさしく声をかけてくれ

たのでとてもうれしかったです。

その後、3年生の人はろう下

を歩いていきました。その時、

ハンカチをおとしていったので、  
わたしはすぐにひろって、その  
3年生の人にわたしました。3  
年生の人は、わたしにむかって、

「ありがとう。」

と言いました。わたしは、3年

生の人からありがとうと言われ

て少しおどろきました。なぜな

ら、わたしは3年生の人にあり

がとうと言ってもらえるような

いいことをしたつもりではな

ったからです。だから、わたし

は少しドキドキしながら、

「どういたしまして。」

と答えました。3年生の人はま

た、

「ありがとう。」

と言いました。3年生の人は、

わたしの方を見てにっこりわら

ってくれました。わたしも3年

生の人の顔を見て、にっこりわ

らいました。

すると、3年生の人はわたし

に、

「何年生?」

と聞きました。わたしは、

「2年生です。」

と答えました。その3年生の人

は、

「つぎは、3年生だね。がんば

つてね。」

と言ってくれました。

今でも3年生の人が声をかけ

てくれたこと、わたしの方を見

てにっこりわらいかけてくれた

こと、さい後に「がんばってね。」

と言ってくれたことが心の中

のこっています。

さんねんなことに、その3年

生の方は、もう引っこしをして

しまつて、この学校にはいない

のですが、その人のことがとつ

てもすぎです。また、どこかで

会えたらいいなあと思います。

3年生の人と、ほんの少しだ

けお話をしただけだったけれど、

心の中がとてもあたたかくなり

ました。

わたしも、その人みたいにち

よつとしたことでも、さつと声

をかけてあげられるようなやさ  
しくて、強い心をもてたらいい  
な。「だいじょうぶ?」「どうし  
たの?」とこまっている人を見  
たら、知らない人でもゆう気を  
出して声をかけたいです。3年  
生の人に声をかけてもらった時  
にかんじたあたたかい気もちを  
もつともつと学校の中にぶやし  
ていきたいです。

#### 選評

人には、一生忘れられない出会  
いがあります。作者が階段で転ん  
だときに、3年生の人が優しく声  
をかけてくれたことから出会いが  
始まります。その人が落としたハ  
ンカチを渡して言葉を交わしたこ  
とで、さらに、二人の間に温かな  
心の交流が生まれました。人とふ  
れ合い人を好きになる、学校の中  
でのすてきな出会いがほのぼのと  
表現されています。

# は一とふるメッセージ2002

## 入賞作品展

入賞作品50点を一堂に展示します。どうぞご覧ください。また、  
それぞれの会場でカレンダーとして使える入賞作品集を配布しま  
す。(ただし、数に限りがあります。)

3月15日(土)～同17日(月) ヒバシティ彦根1階センタープラザ

3月24日(月)～同28日(金) 市役所1階ロビー

問い合わせ先 市人権政策課 ☎ 1411 番内線 352番、F A

X 22 1398番